

1面のコラム「^{しゃめん}斜面」を読もう

斜面

2022.5.23

テレビドラマ「おいしい給食」は、給食好きの中学教師と生徒が繰り広げる学園コメディだ。鯨の竜田揚げや

ソフトめんなど毎回登場する懐かしいメニューを巡ってのエピソードにすっかりはまり、動画配信サービスで連日視聴した◆2019年から放送のこのドラマ。注目したいのは設定が1980年代という点だ。クライマックスの第10話のメニューはカレーライス。初の「米飯給食」に期待が高まる。教師の一人が感慨深げに言う。「給食にご飯が出るようになったんですね」◆給食は戦後、米国の援助に支えられて再開した。当時のメニューはパンと脱脂粉乳。善意の裏には、子どもたちを通して日本を米国産小麦の有力な市場に育てる思惑があった。そんな見方もある。パン食の定着を経て、国内で自給できるコメの利用が給食で見直され始めていた◆県内のある中学校の今年5月の献立表を見てみると、19日のうち主食がご飯の日は12日。ご飯の方が主役になっているようだ。ウクライナ戦争の影響で、世界的な小麦不足が深刻化している。国内に余るほどあるコメの利用を、もう少し広げられないか◆長く活用が叫ばれている食材に、米粉がある。パンにするともちもちの食感。そんな話題は聞くが、どうも広がりやを欠く。コメは小麦より硬いため製粉コストがかかるといふ。本紙記事が先月、普及に向けた課題を追っていた。何とか克服したい。足元の農業を見つめ直していくためにも。

斜面

2022.5.27

「ヒロシマを学べ、と世界に訴える」。1957年、広島・平和記念公園でインドのネール首相が3万人の市民らを前に演説した。約2時間の滞在で原爆資料館を訪ね、病院に被爆者も見舞った。「一生忘れられない」と会見で語った◆広島には各国の政治指導者がやってくる。82年に来日したイタリアのペルテ

イーニ大統領は衝撃のあまり用意した原稿を読み上げずに帰った。米大統領に就任する前のニクソン氏や元ソ連大統領のゴルバチョフ氏ら、核のボタンを手にした人物も訪れた◆6年前に現職の米大統領として初めて訪問したオバマ氏は、ネール氏と同じく「広島は真実を教える」と語った。被爆者の肩を優しく抱くシーンもあった。ただ、退任間近のタイミングで、資料館の滞在は10分ほど。抽象的な演説の内容に被爆者からは「期待外れ」と批判も出た◆来年のG7サミットが広島で開かれる。核を持つ英仏の首脳は初訪問。核兵器の非道を知る機会に期待する。だが、非核への具体的な道筋を示さぬまま感傷的な話で帰るのであれば、「通過」儀礼に終わるだけとなる。広島は政治利用とも批判されよう◆ネール氏が大国の核開発に異を唱えたインド。同行した娘のガンジー氏が首相になると、核実験に踏み切った。「裏切り」に被爆地は落胆した。来月から相次ぐ核兵器禁止や核拡散防止条約の国際会議も、ロシアへの非難だけでは前進しない。世界がまとまれる非核の設計図を一刻も早く。

しゃめん
1面のコラム「斜面」を読もう

ひらがなを漢字になおして書きましょう。

斜面

2022. 5. 23

テレビドラマ「おいしい給食」は、きゅうしょくずきのちゅうがくきょうしとせいとがくりひろげることがくえんコメディだ。鯨の竜田揚げやソフトめんなどまいかいとうじょうするなつかしいメニューをめぐってのエピソードにすっかりはまり、どうがはいしんサービスでれんじつしちょうした◆2019ねんからほうそうのこのドラマ。ちゅうもくしたいのはせつていが1980ねんだいというてんだ。クライマックスのだい10わのメニューはカレーライス。はつの「べいはんきゅうしょく」にきたいがたかまる。きょうしのひとりがかんがいぶかげにいう。「きゅうしょくにごはんがでるようになったんですねえ」◆きゅうしょくはせんご、米国のえんじよにささえられてさいかいした。とうじのメニューはパンとだしふんにゆう。ぜんいのうらには、こどもたちをとおしてにほんを米国産こむぎのゆうりよくなしじょうにそだてるおもわくがあった

。そんなみかたもある。パンしょくのていちゃくをへて、こくないでじきゅうできるコメのりようがきゅうしょくでみなおされはじめていた◆けんないのあるちゅうがっこうのことし5がつこのんだてひょうをみてみると、19にちのうちしゅうしょくがごはんのひは12にち。ごはんのほうがしゅやくになっっているようだ。ウクライナせんそうのえいきょうで、せかいてきなこむぎぶそくがしんこくかしている。こくないにあまるほどあるコメのりようを、もうすこしひろげられないか◆ながくかつようがさければれているしょくぎいに、こめこがある。パンにするともちもちのしょっかん。そんなわだいはきくが、どうもひろがりかく。コメはこむぎよりかいたためせいぶんコストがかかるという。本紙きじがせんげつ、ふきゅうにおけたかだいをおつていた。なんとかこくふくしたい。あしもとのうぎょうをみつめなおしていくためにも。

コラム「^{しゃめん}斜面」を読んで考えを深めよう

年 組 名前

斜面

2022.5.27

「ヒロシマを学べ、と世界に訴える」。1957年、広島・平和記念公園でインドのネール首相が3万人の市民

らを前に演説した。約2時間の滞在で原爆資料館を訪ね、病院に被爆者も見舞った。「一生忘れられない」と会見で語った◆広島には各国の政治指導者がやってくる。

82年に来日したイタリアのペルテイーニ大統領は衝撃のあまり用意した原稿を読み上げずに帰った。

米大統領に就任する前のニクソン氏や元ソ連大統領のゴルバチョフ氏ら、核のボタンを手にした人物も訪れた◆6年前に現職の米大統領として初めて訪問したオバマ氏は、ネール氏と同じく「広島は真実を教える」と語った。被爆者の肩を優しく抱くシーンもあった。

ただ、退任間近のタイミングで、資料館の滞在は10分ほど。抽象的な演説の内容に被爆者からは「期待外れ」と批判も出た◆来年のG7サミットが広島で開かれる。核を持つ英仏の首脳は初訪問。核兵器の非道を知る機会に期待する。

だが、非核への具体的な道筋を示さぬまま感傷的な話で帰るのであれば、「通過」儀礼に終わるだけとなる。広島の利用とも批判されよう◆ネール氏が大国の核開発に異を唱えたインド。同行した娘のガンジー氏が首相になると、核実験に踏み切った。「裏切り」に被爆地は落胆した。来月から相次ぐ核兵器禁止や核拡散防止条約の国際会議も、ロシアへの非難だけでは前進しない。世界がまとまれる非核の設計図を一刻も早く。

① 82年に来日し、広島を訪問したイタリアのペルテイーニ大統領は、衝撃のあまり、どうしたのですか。

Empty dashed box for writing the answer to question 1.

② 来年のG7サミットは、広島で開かれます。コラム「斜面」は各国の首脳に何を期待し、何を示すことを望んでいますか。

期待—
望むこと—

③ 筆者の考えに対して、あなたはどのように考えますか。200字程度で書きましょう。

Large empty grid for writing the answer to question 3.

コラム「^{しゃめん}斜面」を読んで考えを深めよう

解答例

年 組 名前

斜面

2022.5.27

「ヒロシマを学べ、と世界に訴える」。1957年、広島・平和記念公園でインドのネール首相が3万人の市民

らを前に演説した。約2時間の滞在で原爆資料館を訪ね、病院に被爆者も見舞った。「一生忘れられない」と会見で語った◆広島には各国の政治指導者がやってくる。82年に来日したイタリアのペルテイーニ大統領は衝撃のあまり用意した原稿を読み上げずに帰った。米大統領に就任する前のニクソン氏や元ソ連大統領のゴルバチョフ氏ら、核のボタンを手にした人物も訪れた◆6年前に現職の米大統領として初めて訪問したオバマ氏は、ネール氏と同じく「広島は真実を教える」と語った。被爆者の肩を優しく抱くシーンもあった。ただ、退任間近のタイミングで、資料館の滞在は10分ほど。抽象的な演説の内容に被爆者からは「期待外れ」と批判も出た◆来年のG7サミットが広島で開かれる。核を持つ英仏の首脳は初訪問。核兵器の非道を知る機会に期待する。だが、非核への具体的な道筋を示さぬまま感傷的な話で帰るのであれば、「通過」儀礼に終わるだけとなる。広島の利用とも批判されよう◆ネール氏が大国の核開発に異を唱えたインド。同行した娘のガンジー氏が首相になると、核実験に踏み切った。「裏切り」に被爆地は落胆した。来月から相次ぐ核兵器禁止や核拡散防止条約の国際会議も、ロシアへの非難だけでは前進しない。世界がまとまれる非核の設計図を一刻も早く。

① 82年に来日し、広島を訪問したイタリアのペルテイーニ大統領は、衝撃のあまり、どうしたのですか。

【解答】用意した原稿を読み上げずに帰った

② 来年のG7サミットは、広島で開かれます。コラム「斜面」は各国の首脳に何を期待し、何を示すことを望んでいますか。

期待―核を持つ英仏の首脳は初訪問。核兵器の非道を知る機会に

望むこと―非核への具体的な道筋を示すこと

③ 筆者の考えに対して、あなたはどのように考えますか。200字程度で書きましょう。

Grid for writing the answer to question 3.

1面のコラム「斜面」を読もう

斜面

2022.5.23

テレビドラマ「おいしい給食」は、給食好きの中学教師と生徒が繰り広げる学園コメディだ。鯨の竜田揚げや

ソフトめんなど毎回登場する懐かしいメニューを巡ってのエピソードにすっかりはまり、動画配信サービスで連日視聴した◆2019年から放送のこのドラマ。注目したいのは設定が1980年代という点だ。クライマックスの第10話のメニューはカレーライス。初の「米飯給食」に期待が高まる。教師の一人が感慨深げに言う。「給食にご飯が出るようになったんですね」◆給食は戦後、米国の援助に支えられて再開した。当時のメニューはパンと脱脂粉乳。善意の裏には、子どもたちを通して日本を米国産小麦の有力な市場に育てる思惑があった。そんな見方もある。パン食の定着を経て、国内で自給できるコメの利用が給食で見直され始めていた◆県内のある中学校の今年5月の献立表を見てみると、19日のうち主食がご飯の日は12日。ご飯の方が主役になっているようだ。ウクライナ戦争の影響で、世界的な小麦不足が深刻化している。国内に余るほどあるコメの利用を、もう少し広げられないか◆長く活用が叫ばれている食材に、米粉がある。パンにするともちもちの食感。そんな話題は聞くが、どうも広がりやを欠く。コメは小麦より硬いため製粉コストがかかるといふ。本紙記事が先月、普及に向けた課題を追っていた。何とか克服したい。足元の農業を見つめ直していくためにも。

斜面

2022.5.27

「ヒロシマを学べ、と世界に訴える」。1957年、広島・平和記念公園でインドのネール首相が3万人の市民

らを前に演説した。約2時間の滞在で原爆資料館を訪ね、病院に被爆者も見舞った。「一生忘れられない」と会見で語った◆広島には各国の政治指導者がやってくる。82年に来日したイタリアのペルテイーニ大統領は衝撃のあまり用意した原稿を読み上げずに帰った。米大統領に就任する前のニクソン氏や元ソ連大統領のゴルバチョフ氏ら、核のボタンを手にした人物も訪れた◆6年前に現職の米大統領として初めて訪問したオバマ氏は、ネール氏と同じく「広島は真実を教える」と語った。被爆者の肩を優しく抱くシーンもあった。ただ、退任間近のタイミングで、資料館の滞在は10分ほど。抽象的な演説の内容に被爆者からは「期待外れ」と批判も出た◆来年のG7サミットが広島で開かれる。核を持つ英仏の首脳は初訪問。核兵器の非道を知る機会に期待する。だが、非核への具体的な道筋を示さぬまま感傷的な話で帰るのであれば、「通過」儀礼に終わるだけとなる。広島も政治利用とも批判されよう◆ネール氏が大国の核開発に異を唱えたインド。同行した娘のガンジー氏が首相になると、核実験に踏み切った。「裏切り」に被爆地は落胆した。来月から相次ぐ核兵器禁止や核拡散防止条約の国際会議も、ロシアへの非難だけでは前進しない。世界がまとまれる非核の設計図を一刻も早く。

1面のコラム「斜面」を読もう

ひらがなを漢字になおして書きましょう。

斜面

2022. 5. 23

テレビドラマ「おいしい給食」は、きゅうしょくずきのちゅうがくきょうしとせいとがくりひろげることがえんコメディーだ。鯨の竜田揚げやソフトめんなどまいかいとうじょうするなつかしいメニューをめぐってのエピソードにすっかりはまり、どうがはいしんサービスでれんじつしちょうした◆2019ねんからほうそうのこのドラマ。ちゅうもくしたいのはせつていが1980ねんだいというてんだ。クライマックスのだい10わのメニューはカレーライス。はつの「べいはんきゅうしょく」にきたいがたかまる。きょうしのひとりがかんがいぶかげにいう。「きゅうしょくにごはんがでるようになったんですね」◆きゅうしょくはせんご、米国のえんじよにさせられてさいかいした。とうじのメニューはパンとだしふんにゆう。ぜんいのうらには、こどもたちをとおしてにほんを米国産こむぎのゆうりよくなしじょうにそだてるおもわくがあった

。そんなみかたもある。パンしょくのていちゃくをへて、こくないでじきゅうでできるコメのりようがきゅうしょくでみなおされはじめていた◆けんないのあるちゅうがっこうのことし5がつこのんだてひょうをみてみると、19にちのうちしゅうしょくがごはんのひは12にち。ごはんのほうがしゅやくになっっているようだ。ウクライナせんそうのえいきょうで、せかいてきなこむぎぶそくがしんこくかしている。こくないにあまるほどあるコメのりようを、もうすこしひろげられないか◆ながくかつようがさければれているしよくぎいに、こめこがある。パンにするともちもちのしよっかん。そんなわだいはきくが、どうもひろがりかく。コメはこむぎよりかいたためせいぶんコストがかかるという。本紙きじがせんげつ、ふきゅうにおけたかだいをおつていた。なんとかこくふくしたい。あしもとののうぎょうをみつめなおしていくためにも。

コラム「斜面」を読んで考えを深めよう

斜面

2022.5.27

「ヒロシマを学べ、と世界に訴える」。1957年、広島・平和記念公園でインドのネール首相が3万人の市民

らを前に演説した。約2時間の滞在で原爆資料館を訪ね、病院に被爆者も見舞った。「一生忘れられない」と会見で語った◆広島には各国の政治指導者がやってくる。82年に来日したイタリアのペルテイーニ大統領は衝撃のあまり用意した原稿を読み上げずに帰った。米大統領に就任する前のニクソン氏や元ソ連大統領のゴルバチョフ氏ら、核のボタンを手にした人物も訪れた◆6年前に現職の米大統領として初めて訪問したオバマ氏は、ネール氏と同じく「広島は真実を教える」と語った。被爆者の肩を優しく抱くシーンもあった。ただ、退任間近のタイミングで、資料館の滞在は10分ほど。抽象的な演説の内容に被爆者からは「期待外れ」と批判も出た◆来年のG7サミットが広島で開かれる。核を持つ英仏の首脳は初訪問。核兵器の非道を知る機会に期待する。だが、非核への具体的な道筋を示さぬまま感傷的な話で帰るのであれば、「通過」儀礼に終わるだけとなる。広島の利用とも批判されよう◆ネール氏が大国の核開発に異を唱えたインド。同行した娘のガンジー氏が首相になると、核実験に踏み切った。「裏切り」に被爆地は落胆した。来月から相次ぐ核兵器禁止や核拡散防止条約の国際会議も、ロシアへの非難だけでは前進しない。世界がまとまれる非核の設計図を一刻も早く。

① コラム「斜面」を読んで、筆者が言いたいことを簡潔に書きましよう。

② 【意見提示】 「斜面」の内容に対するあなたの意見を書きましよう。

③ 【展開】 あなたの意見の根拠を三つ書きましよう。

Three large dashed boxes for student responses.

() () ()

伝えたい順番